

<執筆者プロフィール>

高橋 功吉
(たかはしこうきち)

(株)ジェムコ日本経営
常務理事 グローバル事業担当



大手家電メーカーにて、海外経営責任者などの要職を歴任後、ジェムコ日本経営に入社。2007年執行役員、2011年取締役、2015年6月より現職。上場企業経営トップおよびボードメンバーへの顧問型経営支援をはじめ、グローバル戦略の構築から、製造現場の現場力向上、品質革新など、経営全般にわたり幅広く活躍している。実践に裏打ちされた「わかりやすい」コンサルティングが身上。「ものづくり経営入門」(日経BP)他、雑誌や媒体への執筆、講演も多い。

主な資格は、ICMCI(国際公認経営コンサルティング協会)認定コンサルタント、公益社団法人全日本能率連盟認定マスターマネジメントコンサルタント、経済産業大臣登録中小企業診断士

コンサルタントの現場から

第101回

(株)ジェムコ日本経営 高橋功吉

「コンサルタントの現場から」のコラムは、コンサルタントがコンサルティング等の現場で見聞きしたことの中から、参考になるのではないかとという四方山話を綴ったものです。

用語・表現を統一する

各社で異なる用語

各社を訪問させていただくと、それぞれの企業で同じ用語でも意味が異なることがある。例えば、生産技術部門といっても、ある企業では、新たな設備開発や工法開発を担う部門であったり、設備保全を担当する部門であったり、また、ある企業では、量産化に向けての工程設計や標準作業書等の作

成を担う部門であるというように、業務内容も、また生産技術という用語に対してもその意味が異なる。実際に、その企業独自の専門用語や工程名、部品名などは、翻訳業者に頼むと全く違う意味に翻訳されていることが多い。確認していただきたいのは、社内ですら、どの用語の意味が統一されているのか、グローバルで展開している企業は、グロ

うことだ。特にグローバルで展開している企業は、グロ

うことだ。特にグ

うことだ。特にグ

うことだ。特にグ

うことだ。特にグ

バルで統一されていることが大切だ。例えば、品質について、各人が感じるにも、各人が感じた言葉で表現したのでは、他の海外拠点のメンバーに適切に現象を伝えることは難しい。特に、わかりにくい現象の場合、どんなことになっていくのかも伝わりたくないということがある。また企業独自の言い方をされる第三者には全く意味が通じず、まともな翻訳もできないことになる。

すなわち、各国の拠点で使用する用語も共通的に理解されるようにしておくことだ。通訳で変わる支援活動の差

コンサルタントが海外拠点をご支援させていただく時に、その企業で通訳をされている方に通訳をお願いすることは多い。その場合、適切に通訳してもらえずに苦労することがある。通訳のレベルで支援活動に大きな差が出るので、たまにこのように話しが話題になるのだが、このように通訳を介する場合でも、適切に内容を伝えるには、使う用語をどう表現だと意味が通じるかを事前にしっかりと検討して、それが徹底することが必要なのだ。

ちなみに、ご支援のためのテキストを現地語にしたものを用意するのも、少しでも適切に内容を理解してもらおうためだ。ちなみに、弊社のコンサルタントがタイで使用している

テキストは、内容を熟知しているタイ人が翻訳してくれている。用語・表現の統一がグローバル標準化の第一歩

今一度、受ける側がどういう意味だろうかかと迷う用語はないか確認していただきたい。これは、技術用語や部品名称、製造工程で使用する用語だけでなく、品質に関する用語や表現、また、経営管理面で使用する用語も真に意味が理解できる表現にできているか、また、それが統一されているかを確認していただきたい。グローバルに、共通の用語が使えることが、適切なオペレーションができる前提だからだ。

このように話しが話題になるのだが、このように通訳を介する場合でも、適切に内容を伝えるには、使う用語をどう表現だと意味が通じるかを事前にしっかりと検討して、それが徹底することが必要なのだ。

ちなみに、ご支援のためのテキストを現地語にしたものを用意するのも、少しでも適切に内容を理解してもらおうためだ。ちなみに、弊社のコンサルタントがタイで使用している

テキストは、内容を熟知しているタイ人が翻訳してくれている。用語・表現の統一がグローバル標準化の第一歩

今一度、受ける側がどういう意味だろうかかと迷う用語はないか確認していただきたい。これは、技術用語や部品名称、製造工程で使用する用語だけでなく、品質に関する用語や表現、また、経営管理面で使用する用語も真に意味が理解できる表現にできているか、また、それが統一されているかを確認していただきたい。グローバルに、共通の用語が使えることが、適切なオペレーションができる前提だからだ。

このように話しが話題になるのだが、このように通訳を介する場合でも、適切に内容を伝えるには、使う用語をどう表現だと意味が通じるかを事前にしっかりと検討して、それが徹底することが必要なのだ。

企業情報、掲載します 新製品・サービスなど

企業情報を掲載させていただきます。
掲載ご希望の企業の方は下記までご連絡ください

バンコク週報 info@bangkokshuho.com

鋳造メーカー様
(2016年竣工) チョンブリー県



電子機器メーカー様
(2015年竣工) ナコンパトム県



自動車部品メーカー様
(2014年竣工) サムットプラカーン県



タイでの工場建設・増築
お任せください!

タイでの工場建築・増築・設備に経験豊富な日本人が全力でサポート!

提案力かつローコストが強み! 工場内設備・電気設備も一括対応

設計・施工・メンテナンスも一貫して自社社員でフォロー!



TCC
TECNICA CO.,LTD.
www.tcctecnica.co.th

お問合せはこちら Tel: 081-991-5078 (杉浦)
E-mail: sugiura.tcc@tcctecnica.co.th
TCC TECNICA CO.,LTD.
(本社パトナーニ・支拠点シーラチャ 日本人社員6名)
122 Moo.20 T.Klongnueng, A.Klongluang,Pathumthani 12120

タイで28年の実績 オフィスの新設、移転、改装なら

オカムラ

Siam Okamura International Co., Ltd.

info@siamokamura.com

私たちがオカムラグループはオフィス構築におけるお客様のあらゆる業務をサポートし、デザイン、家具、内装、設備工事、アフターフォローにいたるまで、オフィスづくりのトータルソリューションをご提供いたします。

齋藤: 084-544-2552 (バンコク)
津田: 089-060-6248 (チョンブリー)